

ご縁の「縁」+楽しむという意味の英語「ENJOY」=「縁じょい」つながりながら楽しもうという取り組みです。



西原自然の森フェスタ2021

令和3年度縁じょい交流会を 開催しました!

Studio4U
のパワー
溢れるダンス



早藤真紀さんの
元祖埼玉ポーズ



真紀さんと
手話ダンス



地域交流
イベント

縁じょいライフ事業は皆さんに
『参加・活動』のきっかけと『交流』をお届けします!

地域交流
イベント



吉川亮平さんの健康体操



鶴見和昭さんによる講演



鶴見さんとハーフボディロック

新型コロナウイルスが世界中に広まり、感染を広げないための様々な取り組みが行われた結果、感染抑制に大きな成果がありました。人と人との交流が少なくなりました。今後も新型コロナウイルスとの共存は続きます。今私たちに必要なことは、感染症対策をしながら、人と人との交流を絶やさない努力を続けるということだと思います。

人と人との交流がなくなると、社会性を失うことに繋がり、結果として様々な身体不調をきたすこ

とになります。交流する場所までの移動は運動にもなり、会話による人とのふれあいは、様々な精神面への刺激にもつながります。交流する、参加するということは、心身への貴重な刺激を得る機会を生み出すということになります。

そこで、私達は感染状況をふまえたうえで、今回、縁じょい交流会を2年ぶりに開催しました。今回お招きしたのは、映画「翔んで埼玉」で話題となった埼玉ポーズを実際に考案された方であり、プロダンサーでもある早藤真紀さんや、半身麻痺でありながら、半身で

も踊ることができるハーフボディロックの創始者である鶴見和昭さん、縁じょい交流事業ではおなじみの司会、ダンス、作業療法士等マルチに活躍をされている吉川亮平さんです。ダンススクールStudio4Uの皆さんにも出演いただきました。

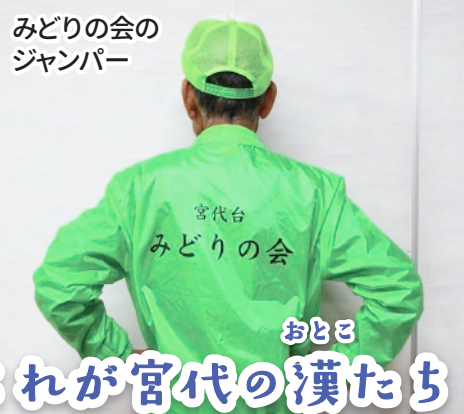
皆さんに共通していたのは、ダンスはもちろんのこと、ご自身を誰かのために役立てたいという真摯な思いでした。参加された皆さんからは、『元気をもらった』『参加して良かった』というお言葉を頂戴しました。

地域活動いきいき!インタビュー



宮田さん

みどりの会の
ジャンパー



宮代台
みどりの会

おとこ

これが宮代の漢たち!!

“みどりの会”を知ってください



すてっぷ宮代のベンチ直し



国納保育園の扉直し



荒木さん

Q:みどりの会って何ですか?

A:高齢者の有志10名で構成されている組織で、宮代台地区限定で自転車の修理から、日常生活におけるさまざまな困りごとを請け負っています。請負は宮代台在住で、若者・中年が家庭にいない高齢者世帯を対象としています。

Q:具体的な作業を教えてください

A:一部を紹介します。

●自転車修理 ●雑草取り、樹木伐採、庭木剪定 ●引っ越しお手伝い ●蛍光灯交換、照

明取付 ●換気扇清掃 ●病院付き添い ●網戸ネット張り ●買い物代行 等

Q:活動資金は?

A:当初、修理等に必要な購入部材実費のみを頂戴していたが、手間に対する返礼のお気持ちが強い方が多くいらっしゃるため、最低一手間当たり、手間の難易度を考慮し、50円～500円の間で手間賃として頂くようになりました。

Q:会を継続させる秘訣は?

A:使命感も大切かもしれませんが、活動そのものをメンバーが楽

しんで行っているということが大切だと思います。活動を強制されたり、使命感だけで行う場合と、行っている人自身が楽しんで行っているのでは、その後の継続性に差が出てくると思います。

Q:会のこれからについてどうお考えですか?

A:入会、脱会共に自由ですが、メンバーが高齢化しているのも事実。今後は定年退職をした人にも参加して欲しいし、自治会内の広報でも募集で人員を確保したいですね。

インタビューを終えて

地域支え合い推進員:宮代町社会福祉協議会 松尾敏明

今回、『みどりの会』をインタビューさせて頂き、私自身が感じたポイントがいくつかあります。まず、①みどりの会の活動が生まれた背景には、活動以前から地区内における行事や自治会の活動を通じて、メンバー同士の気心や、人となりがある程度わかっていったこと。次に、②宮代台団地が造成されたことを受け、比較的同年代の皆さんが居住されているということで、時代背景や地域を作り上げてきたという契機を共有していること、などが要素としてあるのではないかと感じました。地域活動を通じて多くの時間を住民同士が共有したことが、助け合い活動が生まれる土壌を作り上げていたということです。②の地域活動を通じて、地域内で気心が知れている人を多く作るという点に関しては、助け合いの土壌を育むという意味で、現在何かしらの活動に参加されているみなさん(縁じょいに登録していることも一つの参加です)に勇気を与えてくれるのではないのでしょうか。ぜひとも今後も縁じょい通信を受け取って頂ければと思います。